

### 3-5 届出に必要な図書

行為の種類、場所、設計または施行方法、着手予定日等を記載した届出書に次の図書を添えて、原則として正本1部、副本1部、あわせて2部を提出してください。

図書の種類	明示すべき事項	建築物、 工作物の建築等	開発行為、 土石の採取	木材の伐採	屋外における 物件の堆積	水面の埋立て または干拓
付近見取図	方位、道路、目標となる地物および行為の位置	○	○	○	○	○
配置図（おおむね200分の1以上の縮尺のもの）	方位、敷地の境界線、敷地内の建築物等の位置および規模、届出に係る建築物等と他の建築物等の別ならびに緑化装置（樹木の位置、樹種および樹高）	○			○	
立面図（おおむね200分の1以上の縮尺のもので、着色したもの）	外周部の仕上材、色彩、開口部の位置、屋根勾配および附属設備	○				
透視図（着色したもの）	届出に係る建築物等および周辺の景観 ※13m以上または4階建て以上の建築物等のみ	○				
地形図（おおむね500分の1以上の縮尺のもの）	方位、行為地を含む周辺の地形の現況、行為の区域および行為時における遮へい措置（遮へい物の種類、構造、位置および高さ（垣および柵については色彩、樹木については樹種））		○			○
土地利用計画図（おおむね500分の1以上の縮尺のもの）	方位および行為後の土地利用計画（土石の採取または鉱物の掘採に類するものにあつては、事後措置）		○			○
断面図（おおむね500分の1以上の縮尺のもの）	行為の前後における土地の縦断面図および横断面図		○			○
のり面断面図（おおむね50分の1以上の縮尺のもの）	のり面の措置		○			○
現況図（おおむね500分の1以上の縮尺のもの）	方位、付近の土地利用の状況（森林を含む場合は、おおむねの樹種および樹高を示すこと。）、伐採区域ならびに伐採する木竹の種類および高さ			○		
現況写真	行為地を含む周辺の状況が分かるカラー写真（撮影方向を配置図に示すこと。）	○	○	○	○	○